

Colorful Anthology

1 はじめに

花束とアレンジメントの制作、オーダーを受け商品制作をする経験が少なく、在学中に制作技術を向上させる必要があると感じた。

また色の組み合わせ方の知識不足やラッピングの経験不足があるため、少しでもレパートリーを増やしたいと考えた。

そのため、テーマを決め、テーマに沿った商品制作と学内の人からオーダーを受け対応できる技術を身に付けられるよう取り組んだ。

2 方法

テーマを決め、それに沿った花束とアレンジメントを金額は5,000円で制作する。

オーダーは校内の職員1名に用途、注文品、予算、色、雰囲気、を聞き取り制作することとする。

制作後、お渡しをし、要望に添えていたか、ラッピングはよかったか、オーダーの取り方はどうだったか、良いと思った点、残念に思われた点のアンケートをとる。

3 制作

テーマ：Sweet Magic

可愛くて甘い魔法をテーマとして花束とアレンジメントを制作した。

テーマに合わせ、パステルカラーのピンクや白の花をふんだんに使用してアクセントにグリーンを入れた。



最初は花と花の間隔が狭く、小さくなってしまった。

花の向きと位置に気を付けながら広げるのを意識して制作をしたら、写真の様にボリュームがでて値段相応の作品が完成した。

デルフィニウムやトルコキキョウ、スイートピーなどパステルカラーでフワフワした花を使用したことでテーマに沿った作品を完成させることができた。

花束の雰囲気に合わせて左からナチュラル、可愛い、落ち着いた雰囲気を意識してラッピングをかけた。

4 オーダー

○伊藤さんの注文品

注文内容

用途 : 娘へ卒業祝い
注文品 : 花束
予算 : 2, 000円
色 : ピンク、白
雰囲気 : 可愛らしく
備考 : パステルカラー



○アンケート結果

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 要望に添えていたか | : はい、可愛い花束だった |
| 2 花束は良かったか | : はい |
| 3 ラッピングはどうだったか | : 可愛かった |
| 4 オーダーの取り方はどうだったか | : 良かったと思う |
| 5 良いと思われた点 | : 可愛い |
| 6 残念に思われた点 | : 持ち手がもう少し持ちやすいとよかった |

○反省点 : ・ 1回で組めるようにする (5回組み直し、1時間かかった)
・ 持ちやすくするために研究をする

5 まとめ

テーマに合わせて、使用花材や色の組み合わせ方、ラッピング、金額に見合ったボリュームにすることなどを考えて制作をしてアドバイスを受け、手直しを繰り返すことで1回目の時より良い作品になっていくことが実感できた。1つの作品に沢山時間がかかっていたのでテキパキ動けるよう日常生活から心がけていきたい。

花屋と同じ様に、オーダーを受け制作をしてみて、お客様の意見を取り入れつつ提案する難しさを実感できた。イメージを頭の中で固めていても実際に制作をすると、イメージしていた花束と異なるものができて何回も組みなおした。今後はそんなことないように沢山実践して技術を身に付けていく。